

2 機械の利用計画（集積に係る機械の種類毎に作成）

（目標年度：平成21年度）

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目標 年度に耐用 年数未経過 の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考
			規格・能力 (PS)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)		
コンバイン (水稻)	既 存	現在個人利用 している機械	2	2	1			1	0.5	0.5	中古販売 台
		現在組織利用 している機械	3	1							廃棄 台
	本事業で導入する機械		4	1	1	1	7.28			7.28	
	合計				2	1	7.28	1	0.5	7.78	
田植機 (水稻)	既 存	現在個人利用 している機械	2	3	1			1	0.5	0.5	中古販売 台
			3	1							
		4	13	3			3	2.6	2.6	廃棄 台	
	本事業で導入する機械										
合計				4	0	0	4	3.1	3.1		
トラクター (水稻)	既 存	現在個人利用 している機械	12	1	1			1	0.28	0.28	中古販売 台
			13	1							
			14	1							
			15	7	1			1	0.43	0.43	廃棄 台
			16	1							
			17	1							
			18	3							
			20	2	1			1	0.16	0.16	
	21	1	1			1	1.14	1.14			
	現在組織利用 している機械										
本事業で導入する機械		23	1	1	1	1.85			1.85		
合計				5	1	1.85	4	2.01	3.86		

注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。

2) 規格・能力別に段を分けて記入する。

3) 目標年度は、事業開始年度の翌年度とする。

4) 利用面積は、実面積を記入する。（例：耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。）